

# 広報 いまり

No.390



このバナちゃん買ったなら...

あなたと市場の日から(関連記事は3~9ページ)

61  
8月

〈人口〉 男29,244人 女32,598人 計61,842人(前月比+54人)〈世帯数〉17,100世帯(7月1日現在)





## ♥いま、なぜ 「仲間づくり」か♥

青少年の徳性と社会教育についての社会教育審議会の答申によると「人間は、集団の中で自己を知り、自己を高める意欲をおこし、連帯の中で自己の責任や役割を果たすなど人間形成をすすめていく。したがって、青少年がなるべく早い時期から集団に参加する機会をもち、集団活動を豊富にすることが望まれる」とされています。

青少年が、団体活動に参加し、年齢や生活経験の異なる仲間と共に、それぞれの目的にそった活動を繰り返すことで、集団の一員としての自分の役割と責任を認識し、おたがいに助け合って責任と義務を果たせるような態度を培うこと。これがこの事業の大きな目的です。

## 組織の強化を

今年度も昨年と同じような事業が計画されています。事業の推進母体の青少年活動運営委員

の金子嘉昭さん(52歳)は、「昨年は正直言ってあまり成果が上がったとは言えない。とくに運営委員会



の組織の強化を図りたい。そして青年と子供たちとの野外活動を行い、交流を深めたい」と話されました。

山代町は、この仲間づくり事業以前に、町民会議で青年団と高校生との交流を実施して8年

できましたか

# "すばらしい仲間"

## 2年目の青少年地域活動

社会教育関係事業は、たくさんの事業がありますが、市で昨年から取り組んでいるものに、「青少年地域活動事業」があります。野外活動や体育・文化活動の中から郷土を深く知り、何でも話し合え、理解し合えるすばらしい仲間づくりをすすめようとするものです。

また、仲間や地域の人々との連帯を深め、地域への奉仕の態度や勤労を尊ぶ態度を養い郷土を愛する心を育てていこうというものです。2年目を迎えた仲間づくりの現状やこれからの計画などを紹介します。

## 青年が地域のリーダーに(山代)

山代町は、昨年、指導者の野外研修や松浦線を利用した親子ツアー、ふるさとを考える教室などを行いました。

とくに、青年団のOBを招いて開かれた「ふるさと学習」では、当時の青年の8~9割は青年団に加入し、地域のリーダーシップをとっていた。なかでも、持続性のある活動として取り組んだ、新生活運動の「結婚式の簡素化」は、全市的な広がりを見た。時代は変わっても、次代を担う青年の使命は同じ、何か目標をかけたそれに向けて全力

投球をと、講師に立った吉武央彰さん(41歳)は青年の奮起を促しました。

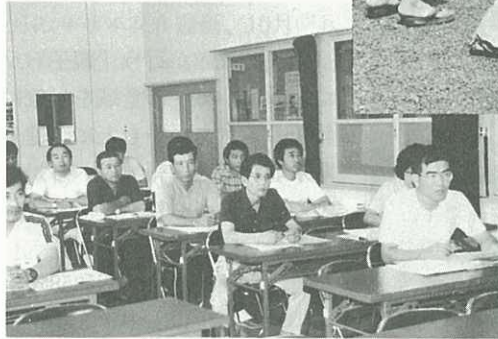
青年の活動は、山代町に限らず停滞しているとの指摘がされていますが、これは勤労者が増え勤務先でのサークルに加入しているためと考えられます。このような人たちも、地区での行事や奉仕活動には積極的な参加がまっているようですが、町単位の組織で活動する場合に足並みがそろわないようです。青年団の復活が強く叫ばれるのは、こういった点にあるようです。



↑になります。高校生を対象としているのは、小中学生のいじめや非行について良くも悪くも強い影響力をもつ高校生との交流によって、中学生に対する指導を期待してのことです。

このような素地の上に立った仲間づくりですから、指導者の研修を重点的にを行い、意識が高まれば、すばらしい地域の連帯が生まれますよと、池田 清公民館長も2年目に期待をしていました。

◎指導者研修講義(7%)



◎キャンプ実技講習(7%)



◎福川さん

# 申し込み昨年の2倍(黒川)

640名の小・中学生のいる黒川町では、昨年50名を対象に仲間づくりをスタートさせました。史跡めぐりや昔話を聞いたり、県のふるさと祭りに参加するなど、とくに「わがまち」を意識した活動が展開されました。年間を通した出席状況は、どの地区よりも良く8~9割の子どもたちが出席していました。

今年は、50名の募集に対して100名を越す申し込みがあり、公民館は枠を広げて実施せねば

とうれしい悲鳴。7月13日に行われた、芋苗の植えつけを皮切りにキャンプ、民具やがん具のつくり方などが計画されています。昨年の反響は、今まで親に頼っている面が多かった、これからは自分で…と、子どもたちの作文や各地区懇談会でも子どもたちが自主的に手伝ってくれるなどとの声に代表されます。

公民館の木下主事は「この事業は好評で、今回限りにしたくない。子どもたちの仲間づくりは着実にすすんでいます。薄かった上級生と下級生のつながりもできてきたことだし……」と話していました。

## 昔はガキ大将が…

大黒川 福川てる子さん(37)

このごろの子供たちは同じ学年の友達としか遊ばないようで、タテの仲間がいないのではないのでしょうか。私たちの小さいころは、ガキ大将がいて、みんなを連れて遊びを教えてくださいましたけどね。勉強とか塾におわれて遊ぶ時間が少ないのかも知れませんね。仲間づくりは去年も参加しました。初対面の子供たちが、しばらくすると助け合って作業をするようになり、仲間意識が芽生えてますね。



◎芋苗の植えつけ(7%)



## 友達をたくさん…

黒川小6年 大林良幸くん

去年も参加しておもしろかったので、今年も自分からお母さんに言った。よく遊んでもらってたお父さんが、出向で神奈川に行ったので淋しい。いっぱい友達をつくりたい。







◎わかるかナー(中央公民館で・%)

# 情報社会への対応めざし

## 親子パソコン教室

中央公民館が行う「親子パソコン教室」は、市全域を対象に親子のふれあいをもとに、健全な余暇利用と情報社会への対応のできる人づくりを目指しています。

パソコン教室は、昭和58年から小学5年生以上中学3年生までを対象に毎年開かれていました。親子パソコン教室は初めての試みで、マンネリ化してきた教室にいわば喝を入れたような

ものです。7月20日の開講式には、19組38人の親子が集まりました。中学生の親子は6組で、母親はメカに弱いのではとの先入観があったため、父親とのペアがわずか2組だったのには驚きました。

この教室の成果については、異なる学校の子どもたちの交流が見られ、教室の終了生がたびたび公民館を訪ねてくるようになったことうかがえます。

## ファミコンとの 違いわかれば…

講師は、市内のマイコンクラブ員や市役所のOA研究会のメンバーがあたりますが、隅々まで目が届くよう今年度は女性アシスタントを配置しています。

講師の永田 昇さんは、この教室では小学高学年の算数をパソコンで解けるようになれば大成功、ファミコンとの違いがわかるだけでも成功です、とのこと。仲間づくりについては、実技の合間に史跡めぐりなどを行って、さらに交流を深めるよう計画しているそうです。

期間中、お父さんお母さんが脱落しないようがんばって!



◎長女の真佐子さん(中2)と和子さん

## 慣れたら 機械が欲しい

新天町 瀬戸口和子さん(39)

パソコンなんてまったく初めて。ある病院ではパソコンを使って看護計画や業務計画がたてられていると聞いて、どんなものかと思って参加しました。家計簿などにも利用できるそうで、慣れたら機械も欲しい。市のテレビア計画は広報で知ってます。この子の時代には、好むと好まざるとにかかわらず、そのような世の中になるでしょうネ。

## 初めてさわった

立花小学校3年  
大石真人くん

お父さんが仕事で使っているパソコンは壊したらいけないとさわらせてもらえません。今日初めてパソコンにさわりました。自分のいいようにしていいと言われ、たし算とかかけ算をしました。とってもおもしろかったです。



◎母親の和子さんと真人くん

## ジュニアリーダー教室(木須東)

一方、伊万里町では、昨年全町を対象にリーダー研修、グラウンドゴルフ、オーバーナイトハイイクなどたくさんの催しを行いました。しかし、範囲が広すぎ焦点がボケてしまった感があります。このため、2年目は木須東をモデル地区として、「子ども会リーダー教室」を開設しています。

中学生(33名)と小学5年生以上(30名)を対象に、親に頼らず議事の進行や行事のプログラムづくりのできる、真のリーダーを育てることを目的としています。木須東公民館長の藤川信<sup>ノブ</sup>さん(47歳)は「今年の事業計画についても、子どもたちが話し合って決定したもの。自主的運営がきっとできると思います」と、子どもたちに寄せる信頼が大きいことがうかがえました。

今月初めの野外キャンプ、9月のリサイクル運動、10月県民の森と北山ダムでの現地研修と来年3月まで、毎月プログラムが組まれています。この活動が、今回限りになることなく、たくましい地域のリーダーとして成長するよう、周囲のあたたかい励ましと適切な助言をお願いします。

### 長い目で...

社会教育は、青少年が家庭や学校では得がたい体験を、実践を通して身につけていく点に特色があります。取材中、「事業消化のためにやっているのでは?」と意地悪な質問をぶつけましたが、推進委員の方はみなさん熱心で長い目で見てくださると、この活動を単発にしたいとの意気込みを感じました。

## 納税奨励金を 親と子の集いに

船屋町納税組合(前田利昭組合長・組合員数53)は、納税奨励金を地区の「親と子の集い=1日林間学校」の費用の一部にと全額寄付することにしました。



船屋町は昨年初めて納税組合を結成、53名の税金約800万円を完納し、市が交付する納税奨励金13万円を今年受け取る予定です。船屋町子ども会(永石節子会長)は、小学生16名・中学生10名の会員がいますが、8月3日に区が雲仙で行うこの集いに全員参加するよう呼びかけています。

前田会長は、いじめなど青少年に関する問題は多い、この集いが少しでも健全育成に役立てば...。また、納税の大切さを知ってもらえればと、この集いの目的を話されました。

## 12世帯43人が避難

### 梅雨末期の集中豪雨

大雨をもたらした梅雨も、ようやく明けました。

6月13日の梅雨入りからの雨量は995ミリを記録しました。この大雨による被害が各地で相次ぎ、南川東では地すべりの危険のため12世帯43人の方が一時避難しました。7月23日現在家屋の損壊2戸、66戸が床下浸水したほか、道路81か所、河川93か所、農地508か所、林地など77か所が被災しました。



南川東の災害現場を視察する 竹内市長

## 道路は 広く美しく!

8月は道路を守る月間です。空かんを捨てたり、商品などを置いたりするのはやめましょう。道路はいつも美しく、広く、安全に使用しましょう。

この運動を契機に、あなたの周りをみんなできれいにしましょう。

ありがとう  
いつも私の 通る道



# 新議長に芳野文彦氏

## 昭和61年市議会第3回臨時会

昭和61年市議会第3回臨時会が、7月14日開かれ空席だった議長選挙が行われました。また、市長提案の条例議案1件と専決処分の承認を求める議案1件が可決、承認されました。

河村兼雄氏の退任後、空席だった議長に芳野文彦氏（61歳）が就任しました。議長選挙は無記名投票で行われ、出席した30名の議員全員が投票の結果、芳野氏が選出されました。

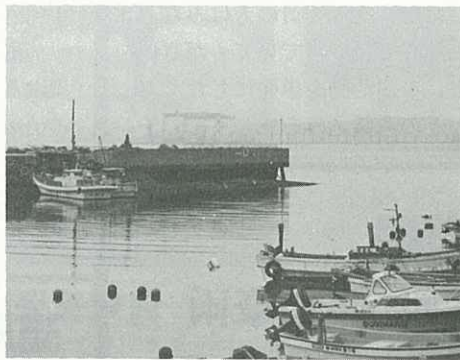


○芳野文彦議長

芳野新議長は46年初当選し現在4期目。不況対策調査特別委員長、総務常任委員長、建設常任委員長、文教厚生常任委員長を歴任されました。出身は、大川町駒鳴です。

# 波瀬漁港を港湾区域に編入

伊万里市漁港管理条例の改正は、山代町久原の波瀬漁港が6月30日付で漁港の指定が取り消され、港湾区域に編入されたことに伴い、同日付で第1種漁港から削除したものです。この結果、市内の漁港は波多津漁港だけになりました。



○港湾区域に編入された波瀬漁港

# 投票率は84.2%

## 衆参同日選挙

衆議院議員と参議院議員の同日選挙は、7月6日投票が行われ、7日開票されました。市内の投票率は、84.26%で県平均投票率82.0%を上回りました。各地区の投票所は、衆参両議員の選挙に加え最高裁判所判事の国民審査が行われたため、一時は行列ができていました。投票の結果はつぎのとおりです。

- 選挙当日の有権者数（人）  
男20,733女24,052 計44,785
- 投票者数（人）  
男17,207女20,529 計37,736
- 投票率（%）  
男82.99 女85.35 計84.26
- 候補者別の得票数（敬称略・票）  
（衆議院議員）  
当山下徳夫（市）26,168(県)91,018  
当緒方克陽（市）3,921(県)76,791  
当保利耕輔（市）3,752(県)91,114  
当愛野興一郎(市) 1,484(県)83,264  
当大坪健一郎(市) 961(県)96,815  
次坂井隆憲（市）261(県)53,351  
平林正勝（市）665(県)14,172  
（参議院議員）  
当大塚清次郎(市)18,684(県)307,532  
次占野 秀男(市)15,590(県)143,533  
関家 敏正(市) 1,361(県) 34,204

なありがたい会合はない。県外にはまだたくさんの方が出ているが、これ程親切に面倒をみて下さるところはほかには見あたらない。市と業界が一体となり取り組んでおられるので会社の信頼もあり、しかも家族的雰囲気のところが多く定着率もいそうだ。中には働きながらどんどん学歴を身につけて資格をとり、その道に進んでゆく人もあると聞いている。

蒲郡市は風光明媚な港まちで、史跡にも富み、温泉が四か所もあり、海水浴場やいろいろのレジャー施設も豊富である。

海の幸は言うに及ばず蒲郡みかんなど有名で、衣食住に満足のできる町である。太平洋岸でただ一つの三尺玉の花火をあげ、パンフレットには「観光リーダー発進基地」とユニークなキャッチフレーズで常に時代の先端を志しておられる。

伊万里の花火が、全日空の翼の王国（広報誌）に出ていたというので三尺玉の打上げをすすめられたが、保安面積があるので今後の課題にしたいと思う。

（竹内）



## 平和の祈りを

8月9日は、長崎市に原子爆弾が投下された日です。

私たちは被災された方々のごめい福と41年を経過した今日、なお原爆病で闘病生活を続けておられる多くの方々の一日も早い回復を願い、この平和がいつまでも続くことを望むものです。

8月9日、午前11時2分にサイレンを鳴らしますので、市民の皆さん、1分間の黙とうをささげましょう。

また、8月15日は終戦記念日です。戦争で亡くなられた多くの方々を悼み、世界恒久の平和を祈念し、正午を期して1分間の黙とうをささげましょう。

## 原爆写真展

日本は、世界でただ一つの原爆被爆国です。原子爆弾の恐ろしさをあらためて認識し、再びあの悪夢をくり返さないよう、世界の平和を願って原爆写真パネル展を開催します。

- 日時 8月5日から9日まで
- 場所 市役所1階市民ロビー

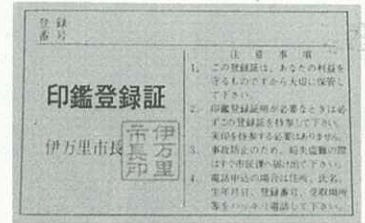
# 取引上の安全性を保護

## 印鑑条例を改正

印鑑登録証明は、不動産の登記や公正証書作成などの際は、欠くことのできないものです。印鑑登録は、本市に住民登録をしている人に限って、一人一個の登録ができます。

今回「伊万里市印鑑条例」の一部が改正され、15歳未満の者と禁治産者は印鑑登録ができないようになりました。これは、取引上の安全性を保護する立場から、登録資格の見直しを行ったものです。

また、登録は本人が届け出なければなりません。病気など



やむを得ない理由により本人が届け出ることができないときに限って、代理人による届け出ができます。この場合、代理人を証する所定の書面が必要です。

詳しいことは、市民課窓口係へおたずねください。

(☎③2111内線289)

## 稚エビ3万尾を放流

困いのない海で大きく育てと、クルマエビの稚エビ約3万尾を6月21日に放流しました。

波多津漁業協同組合(松本仁組合長)は、波多津町煤屋でクルマエビの養殖をしています。4月末に池に入れた稚エビ140万尾が5月前後に育ち、池が過密状態になることもあって、間

引きして放流したものです。

煤屋地先の海岸は、もともと天然のクルマエビが良く育つところでしたが、年々漁獲量が落ちていました。この放流の成果は、今秋のエビこぎ漁で確認されるでしょうが、組合ではこれからも放流を続ける予定だそうです。

愛知県の三河湾に面した蒲郡市は三河織物の産地で伊万里の中卒の県外就職者のうち約半数がお世話になっているが、毎年その就職者の父兄を招待して懇談会が行われている。佐賀県と長崎県の各地からこれらるのでいつも二百名をオーバーしているが、今年も厚生年金休暇センターで行われた。蒲郡市から市長さんをはじめ担当部長さん、商工会議所の役員のかたがた、織物会社で構成されている受け入れ協議会の皆さん、それに子供たちが夜間に学校関係のかたまで二十数名が出てきて、いたれり尽せりの説明をしてくださっている。もともと蒲郡市への就職の橋渡しは、長く職業安定所に勤めておられた長尾先生の御功績で、いつも行き届いたお世話をされている。年端もゆかない子供を初めて手離す親にとってこ





# 大にぎわい

## —あなたと市場の日—

伊万里青果市場は、創立45年を記念して、「あなたと市場の日」を7月6日に開設しました。テーマを「新・食の時代」とし、市内で生産される野菜や果物の消費拡大のために、料理実演や即売を行いました。

また、親しまれる市場コーナーが設けられバナナのたたき売りやすいかの早くいなどが行われ、会場は笑いの渦が起っていました。竹内市長も参加した「セリ」は、安値をつけた人が買えるとあつて予定された品物はまたたく間に売り切れ。

この日訪れた人は約4,000人、市価よりも安いとあつて台車いっぱい買って帰る人もあり、市場開設以来初めての催しは大成功と関係者はニコニコ顔でした。



◎「100円!」「ハイッ!」「ハイッ!」「キャー」「ワーツ!」



◎すいかの早くい競争



◎あんな! 3番が賞品の良かヨ



◎ウフッ、あまり見つめないで



◎ボクはパイんがいいのになー



◎「あなたも野菜たべなきゃだめよ」



昭和61年 8月 1日発行



◎香ばしいにおいについ誘われて…



◎一日せり人の竹内市長もハッスル



ボクも味見を…

## 開設は昭和16年

公認卸売市場である伊万里青果市場は、昭和16年8月に幸善町に西松浦郡農産物販売あせん所として発足しました。現在地に移転したのは42年9月、生産と消費を結ぶ流通のかなめとして45年間機能してきました。

年間16億円の販売実績がありますが、関係者以外にはあまりその機能や存在が知られていませんでした。今回の催しを契機に真に親しまれる市場を目指し、来年からも感謝の日を設けたいそうです。

## 温泉プール

## オープン



◎似合うでしょ！



佐賀厚生年金  
休暇センターの  
温泉プールが、  
7月12日オープ  
ンしました。流  
水プールの親子  
三代初すべり、  
チビっ子水着シ  
ョーなどでにぎ  
わいました。



◎親子三代初すべり  
◎パパ泳ごう…





### ★ わが家のPOPOPO ★

吉田 恭子ちゃん(8か月)  
昌 弘くん

直文・章子さんの長女と長男  
甘えん坊で泣き虫の恭子と、  
わんぱくで愛きょう良しの昌弘  
は双子の姉弟です。周囲の皆さ  
んの手を借りて、元気いっぱい  
順調に育っています。(松島町)

# ほほえみ ひろは

この広場はみなさんのページです。  
あなたの声をお寄せ下さい。

※申し込みが多数になりましたので順次掲載いたします

## あなたにタッチ ▶ 6回 ◀

### 手レビは井戸端

木須町戸ノ須 宮崎正英さん(34)



ふる里は今、未来型コミュニ  
ケーション都市(テレトピア)  
の構想構築に向けて始動してい  
ます。この手段として、テレメ  
ータVANやCATV網など三  
本の柱が考えられ、住民サービ  
ス・人材養成などを実施しよう  
と懸命です。

私は、伊万里有線テレビ2<sup>nd</sup>の  
番組制作スタッフとして、地  
元の話題や身近なテーマを取り  
上げ、番組として送り出してい

ます。今年4月からは、中国語  
入門講座がスタート。本格的な  
教養講座は初めての事で、シリ  
ーズ折り返し点の今も試行錯誤  
しています。また、マイタウン  
いまりの制作も大きな仕事のひ  
とつで、市内の主な出来事を40  
分枠で月末に紹介するものです。

この番組は「手レビ(手づくり)  
り)は井戸端」をモットーに、  
まずはカメラを担いで、皆さん

との会話を求めています。この  
ほかにも多くの自主制作番組が  
あり、スタッフ一同皆さんの声  
を大切に制作しています。

有線テレビは早くからニュー  
メディアとして注目され、多岐  
にわたる情報ネットワークが可  
能とされています。高度情報社  
会の中で、ハード・ソフトとも  
に使いてなす基礎は、ふる里に  
住む人たちのコミュニケーション  
であり、そのきっかけは市民  
の声です。

そして、それを波として広く  
伝える一つの手段が、CATV  
自主放送でありたいと、今日も  
番組づくりに精を出しています。

## 郷土の文化財

〈仏像を訪ねてNo.17〉

### 庶民の味方 お地藏さん



◎天正石地藏は2メートルの大入道

8月24日、地藏盆には辻々に  
「地藏さんの市みやあらしい」  
のかわいい声ができる。子ども  
の守り神のお地藏さんは、もとも  
と大地の恵みを神格化したイン  
ドの神さまで、延命、子育て、  
身代り、とげぬき、いぼ地藏な  
ど現世利益をはかるものが多い。

童話「かさ地藏」で有名な六  
地藏は地獄・餓鬼・畜生・修羅  
人間・天上の六道から救う仏で

市内では松浦町上分のが古い。

山ん寺の天正石地藏が、鳴石  
から荷車で運ばれる途中、動か  
なくなり、信者がお経を唱え背  
負うと、たいへん喜こんで軽  
なれたという話や身を持って  
火事を消し止めた大川町宿の火  
消し地藏の話など、各地に伝承  
が数多い。それはいつの時代も  
お地藏さんが庶民の味方だった  
からではないだろうか。





# あの人この人 No.55 市ではじめての ボランティア・コーディネーター 高野 公子さん(43)



ボランティア・コーディネーター。耳なれない言葉ですが、奉仕する側と受け手の仲介役。今年5月から活動を開始、今月号で紹介している木工所組合の奉仕活動も、高野さんのコーディネイトしたものです。きっかけは、福岡の友人がボランティア活動をしている姿を見て自分も何かやってみたく

思ったことからだそうです。具体的には、52年にグループ活動（すみれ会・手嶋寿美会長）をはじめから。ボランティア活動は他市町にくらべ、伊万里はまだ意識が低いので最初の仕事として、活動をしている人も含めその実態調査をしたいとのこと。また、朗読奉仕を計画し、現在すでに6名の方が応募されているが、反応がいま一步。しかし、今月中には会を発足させたいそうです。悩みは、活動をしようにする人が少ないこと。行政側の手助けも不十分と不満もちょっぴり。

さらに、奉仕を受けた施設などがそのぶん楽をしては意味がない、余裕の出来たぶん別の面に上積みしてもらって、はじめてボランティア活動が活発になると熱っぽく話されました。

これからは、あくまでパイプ役に徹し、力まず手近かにできることからやりたいそうです。



## 富士町 溝上 奈美さん(21)

農業改良普及所に勤める、健康的で天真らんまん奈美さん。学生時代は陸上（走り幅とび）競技の選手、今も国見台に通っているそうです。25歳までにはお嫁さんに…。松任谷由実の歌が好き（ホントはサザン？）

♥好きな色 白、黄、青  
♥理想の男性 考え方のしっかりしている人。 小林薫さん

## 四季の詩

里帰る 娘等に囲まれ 母涼し  
終戦の日にも咲きさるし 百日紅さるすべり 江頭 ちどり  
夏さるすべり日盛りをこともなげに揺れ

松島町陣内池 伸子



へおわびと訂正へ先月号の短歌「夏の蟬」は「朝の蟬」の誤りでした。おわびして訂正します。

## 保育園を補修

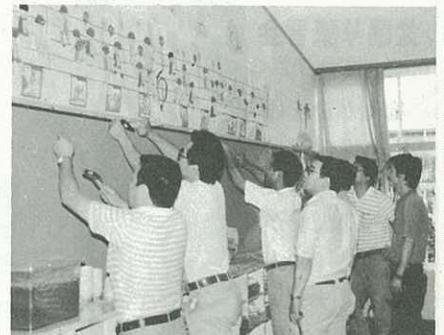
### 県木工組合青年部

佐賀県木工業協同組合青年部（石井敏明部長、部員20名）は、7月6日市内の福祉施設の補修に汗を流しました。

この日は、遠くは鳥栖市から参加した部員もあり、市内からは部長の石井さん（37・浦ノ崎）と前田崇臣さん（25・川東）の2人が参加しました。

奉仕活動は、青年部ができた10年前からはじめ、おもに佐賀市を中心に私立の施設などの建具や遊

具の補修を行ってきました。今年、石井さんが部長ということもあって、みなみ・大川・南波多の各保育園の補修作業をしました。園長先生は、園児にけがのないよう、ネジや釘のゆるみなどにはいつも気を使っているの、助かりますと話していました。



◎大川保育園の掲示板補修





### 横断旗を寄付

第18回佐賀県消防操法大会の訓練礼式（伊万里分団など6分団混成、34名）、自動車ポンプ操法（南波多分団5名）に出場する選手を、7月11日竹内市長が激励しました。

この出場を記念して、伊万里分団の小林照夫さん（44歳・本部部长）から「必勝・伊万里市消防団」と染め抜いた横断旗が寄付されました。



### フルーツ観光をPR

フルーツシーズンの幕開けを前に、7月10日観光宣伝隊が3班に分かれ、福岡・長崎などへ「どうぞ、伊万里へ」と観光キャンペーンを行いました。



### 伊万里湾を清掃

伊万里港輸入木材協議会（北門会長）は、海の記念日の行事として、7月10日久原ふ頭周辺の海底と海岸を清掃しました。空かんやビニール類が4トン車いっぱいになりました。

### 盆踊り講習会

梅雨がひと休みした7月11日、国見台武道館で盆踊り講習会が開かれ、250人が参加しました。





# 軟式野球など22競技

## 九州地区国体23・24日開催

第6回九州地区国民体育大会が、8月23・24日の両日県内11市町村、32会場で行われます。競技は、軟式野球など22競技61種別で熱戦が展開されます。

伊万里市では、軟式野球の少年男子の部、ホッケー4種別、クレ射撃の3競技6種別が行われます。この大会の上位チームは、第41回国民体育大会・山梨国体に出場することができます。市民皆さんの温かい歓迎と応援をお願いします。市内の競技種目と会場は、つぎのとおり。

### ●軟式野球・少年男子

= 国見台野球場

※佐賀県として、県内混成チームに市内の選手も含まれます。



●ホッケー・成年男女、少年男女  
※成年男子に伊万里クラブ、成年女子に佐賀クラブ、少年男女に伊万里商業高校が出場します。

●クレ射撃 = 市散弾銃射撃場  
※九州1位の実績を持つ岡部修選手(立花町西円)を含む佐賀チームが出場します。

## — テレピアかいせつシリーズ No.4 —

# 人材養成システムとは

前回まで、テレピア計画が農業や窯業などどのように関係してくるかをお知らせしました。どんなに立派なシステムを作っても、これを活用できる人がいないと何にもなりません。計画では、新しく設立する伊万里情報センターで、コンピューターなどを自由に操作できる人材を養成します。また情報センターは、一般向けのワープロやパソコン講座を開催するとともに、小中学生を対象としたパソコン教室も行います。

これまでに、パソコン教室は他市に先駆けて実施してきま

したが、コンピューターといえは複雑で難しいものというイメージをお持ちの方が多いと思います。このため、みなさんが自由に利用できるOA機器の常設展示場を、情報センター内に設置します。このほか、有線テレビを利用した教養講座や市民大学講座などを開設します。

伊万里有線テレビでは、4月から自主番組の「中国語講座」が開講され、7月末から「テレビ塾」が放映されています。また、市内の主な小学校間に双方向の有線テレビを導入し、学校間の交換授業も計画しています。

## 8月のスポーツ

- 10日(日) 8時~伊万里中ほか
- 大坪地区部落対抗ソフト大会  
8時半~伊万里中
- 大坪地区部落対抗バレー大会  
8時~波多津中
- 波多津町子ども会球技大会  
8時~東山代小
- 東山代町子どもスポーツ大会
- 11日(月) 8時半~黒川小
- 黒川町子ども会ソフト大会
- 15日(金) 8時~山代東小ほか
- 山代町民球技大会
- 16日(土) 8時~松浦小・中学校
- 松浦町部落対抗バレー大会
- 24日(日) 7時半~南波多中
- 南波多町民ソフト・バレー大会
- 31日(日) 8時半~国見台
- 大川内町民バレー大会  
7時半~波多津中ほか
- 波多津町民ソフト大会
- 波多津町婦人会バレー大会  
8時~東山代小
- 東山代町民体育大会  
8時半~山代中学校
- 山代町民体育大会

## 国見台混合ダブルス

### バドミントン選手権大会

参加者を募集しています。

- 日時 8月17日(日) 9時半~
- 会場 国見台体育館
- 区分 ペア合計年齢
  - ・70歳未満の部
  - ・70歳以上の部
- 締切 8月9日(土)
- 参加料 1人 1,000円
- 申込先 福祉事務所 丸尾 定  
(☎③2111内線251)



# 精霊流しは指定の場所で

## 海や川を汚さないために

“精霊流し”は、夏の風物詩として親しまれていますが、流された精霊船は海や川を汚す原因となっています。

市では回収のために時間と場所を指定していますので、皆さんのご協力をお願いします。

- 日 時 8月15日(金)  
午後8時～11時

- 場 所 (右図参照)

○すぐ沈むもの

相生橋の下流(トントントン川落し合戦場)に船を準備し、

沖まで運びます。

- 水に浮くもの  
岩栗橋から松島橋の間



## 図書館からお知らせ

8月13日から16日まで  
本の消毒のため休館です。

— 同和教育シリーズNo45 —

## 人間らしく 生きるために

私たちは誰でも「豊かで幸福な生活を送りたい」「健康でありたい」と願っています。

これらの願いは、誰もが人間らしく生きるために、侵すことのできない権利、つまり、「基本的人権」といわれるものです。この権利は、生きるために必要な空気や水と同じように、絶対になくしてはならないもの、欠かしてはいけないものです。

ところが、私たちには、男女のちがいが、職業や生まれた場所、居住地のちがいなどがあり、そのちがいを理由に、基本的人権を侵したり、侵されている事実が身のまわりに起こっています。

なかでも、被差別地区に生まれたという理由だけで、人間らしく幸せに生きる権利が著しくはばまれているという問題は、最も深刻な社会悪で重大な社会問題であるのです。

私たちは、同和問題の解決のために、「自分の心の中に差別性を潜ませているのではないか」という問いかけをし、それを掘り起こしてやる必要があります。

そして、誰もが、身近かな差別に気づき、それをひとつずつなくしていくことが、同和問題解決の第一歩であると思います。

## まちづくり 標語・写真 コンテスト



※応募要領など詳しいことは、市役所都市開発課(☎②1111内線342)へお尋ねください。

## ふるさとづくりの グループに奨励金

市は市内でふるさとの振興や特色づくりなどの活動を行っているグループや団体に、「ふるさとづくり奨励金」を交付します。

- 募集期間 8月1日～9月30日
- 対象事業 地域づくりへの  
①学習活動②振興策③活動事業
- ※他の公的団体から補助を受けている団体は除きます。
- 交付限度額

経費の1/2以内で①②は5万円  
③は10万円までとします。

※お問い合わせは、市役所企画課(☎②1111 内線402)まで

## ごみ収集・尿くみ取り のお盆休み

- ごみ 8月13日(水)  
次の不燃物収集は、20日(水)になります。
- 尿 8月14日・15日・16日  
○夏場は水分の多いごみが増え悪臭の原因となっています。水切りを十分にしておみ出しをお願いします。

## 警察官(B) 募集

- 受付期間 8月16日(土)～  
9月16日(火)
- 受験資格 昭和34年4月2日～44年4月1日生まれの者
- 一次試験 10月26日(日)  
佐賀工業高等学校
- 採用予定 佐賀県8人、他県17人程度
- ※詳しくは、佐賀県人事委員会(☎24-7467)警察本部警務課(☎24-1111)またはお近くの駐在所までお尋ねください。



# 老齢福祉年金の支払額が改定

今年の4月にさかのぼり、支払額が引き上げられました。4月～7月までの差額は、特別証書を送付しますので、年金証書(みどりの証書)とあわせてご持参のうえ、8月支払分といっしょに受給してください。

受給された方は、指定の期日に各町公民館か市役所の市民課に年金証書を提出してください。

これは本人や家族の所得状況や公的年金の受給状況を確認し、これから1年間の年金支給額を

記入するため回収するものです。提出が遅れると、支払期日に年金を受けられないことがあります。忘れずに通知書を持ってお出かけください。

- 年金証書回収日程(8月)
  - (日)午前(9～12時) 午後(1時半～4時)
  - 18日牧島・黒川 波多津・二里
  - 19日大川内・松浦 南波多・大川
  - 20日大坪公民館 中央公民館
  - 21日東山代〃 山代〃
  - 22日市役所(10時～15時)
- ※通知書を確認してください。

市民課年金係

年金

☎③2111内線215

## 障害・母子福祉年金の制度改正

法の改正により、障害福祉年金が障害基礎年金に、母子福祉年金が遺族基礎年金に変わり、支払額、支払月などが変更されました。8月から基礎年金として支払われ、今回から支払通知書がお手元に送付されます。

## 児童扶養手当は現況届けを!

児童扶養手当・特別児童扶養手当を受けている方は、8月の支給を受け取られたら、はがきで通知した指定日に現況届けを出してください。届け出が遅れますと次の支払期日に手当を受けられないことがあります。

→お貸しください

### 「想い出の伊万里写真展」

写真や資料を←

市歴史民俗資料館は、11月に「想い出の伊万里写真展」を開催予定です。みなさんご家庭にある資料や写真をお貸しいただけませんか。

▲年代 明治、大正、昭和初期(昭和20年以前)

▲内容 ①農業、商工業の様子

- ②町並み、家の様子
- ③町内の祭り、行事  
結婚式、子どもの遊びなど生活の様子
- ④現在では珍しくなっている貴重な資料

▲連絡 8月15日まで、歴史民俗資料館へ(☎②7105)

## 今月の市民相談

場所:市民相談室10時～15時

- 法律 7.21(木)
- 社会保険 1.8.15.22.29(金)
- 交通事故 12.26(火)
- 緑 7.21.28(木)
- 行政 20(水)
- 人権 6(松浦公民館).13(木)
- 青少年 28(木)

※いじめ、非行などの相談は、土、日、祝祭日を除き青少年センター(☎③2111内線463)へ

## 8月の市民会館行事

- 3日(日)18時30分～  
エキサイティングサマーコンサート'86
- 16日(土)9時50分～  
同和教育研究大会
- 23日(土)18時30分～  
イマリムジカコンサート
- 24日(日)14時30分～  
九州電力ふれあいコンサート



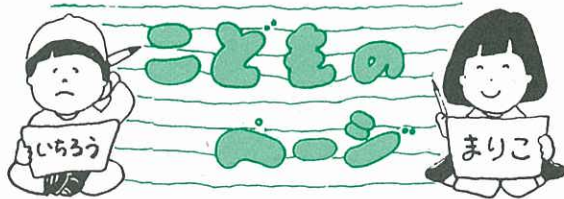
## 色えんぴつ

一年間に降る雨の約3分の1の降雨量を残して、梅雨前線も北上しました。農地や農業用の施設にもかなりの被害がでたようです。災害担当課は何やら騒然としていて、こちらも気ぜわしくなっています。

さて、定例の人事異動で、広報係もベテランの古瀬義孝くんが財政課に転出し、総務課から江頭興宣が後任として配置されました。条例や規則など役所でも一番固い文章から、皆さんに親しまれる文章へと180度の転回でとまどっています。よろしくお願ひします。

●悪質なガス漏れ警報器の訪問販売に用心しましょう





◎左から大木君、江頭君、緒方君、中島先生、池田君、永島君

がんばれ! 赤門健児

## 全国リレー大会に出場



夏休み、みんなどうしてる。今月は夏休みを返上して練習にげむ、大坪小学校のリレーのチームを紹介します。

このチームは、8月29日から東京・国立霞ヶ丘陸上競技場で行われる、「第2回全国少年少女リレー競走大会」に出場する江頭正俊・池田大佐・永島光将・大木靖之・緒方隆裕くんの6年生5人組です。6月29日に佐賀市で行われた県大会の400mリレーで、54秒7の大会新記録で優勝し、出場が決まったものです。この5人は、相撲で優勝したり、野球、サッカーもこなすスポーツ万能の選手たちです。県大会以上の成績が出せるよう、みんなも応援してね。



◎中島先生

兄貴のような親しさで、熱心に指導される中島先生は、「子どもたちは練習はあまり好きじゃなかったけど、県代表になって自覚が出てきたようです。みんな本番に強いので、最高の調子で臨めば決勝進出も夢ではないと思います」と熱っぽく話されました。先生は秋に結婚されるそうですが、全国大会が終わるまではデートもしばらくおあづけかもしれませんね。

また先生は「お父さん、お母さんの協力がなかったらここまでできなかった」と感謝していました。

### 勝負は時の運…

7月9日、全国大会出場の記事に市役所を訪れた選手たちは、富村助役から「勝負は時の運といいますが、佐賀県代表として精いっぱいがんばって来てください。これからの人生においてきっと意義深いものになると思います」とはげまされました。



◎富村助役にはげまされ…

### 決勝進出を目ざして

江頭くんは「決勝までいきたい」、池田くんは「佐賀県代表としてがんばりたい」、永島くんは「練習はきついか。しぬごたっ。大会では52秒台で走りたか」、緒方くんは「優勝したい。本当はコケないように走りたい」、また特別100m競走に出場する大木くんは「13秒台で走りたい」とにぎやかに抱負を話してくれました。

今日も夕暮れどき、お父さん、お母さんの見守るなか、中島先生と選手たちは大会を目指して、何回も何回もダッシュを繰り返していました。がんばれ、赤門健児!



◎バトンタッチの練習に励む大坪小チーム